

環境委員会

委員一覧（20名）

委員長	磯崎	仁彦（自民）	鴻池	祥肇（自民）	芝	博一（民主）
理事	高野	光二郎（自民）	佐藤	信秋（自民）	直嶋	正行（民主）
理事	滝沢	求（自民）	島尻	安伊子（自民）	浜野	喜史（民主）
理事	水野	賢一（民主）	林	芳正（自民）	杉	久武（公明）
理事	市田	忠義（共産）	松山	政司（自民）	山口	和之（元気）
	尾辻	秀久（自民）	森	まさこ（自民）	渡辺美知太郎	（無ク）
	小坂	憲次（自民）	櫻井	充（民主）		（28.3.8 現在）

（1）審議概観

第190回国会において、本委員会に付託された法律案は、内閣提出3件であり、いずれも可決した。

また、本委員会付託の請願7種類80件は、いずれも保留とした。

〔法律案の審査〕

独立行政法人環境再生保全機構法の一部を改正する法律案（閣法第29号）は、環境の保全に関する研究及び技術開発を効率的・効果的に推進するため、当該研究及び技術開発の実施及び助成に係る業務を独立行政法人環境再生保全機構の業務の範囲に追加するとともに、役職員に係る守秘義務規定の整備等の措置を講じようとするものである。

委員会においては、環境研究総合推進費に係る業務を移管することによる効果、研究成果の行政への反映方策、今後の環境再生保全機構の業務体制等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって可決された。

ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律案（閣法第40号）は、最近におけるポリ塩化ビフェニル（PCB）廃棄物の処理の状況を踏まえ、PCB廃棄

物が早期に確実かつ適正に処理されるよう、高濃度PCB廃棄物を保管する事業者によるその処分及び高濃度PCB使用製品を所有する事業者によるその廃棄を一定期間内に行うことを義務付ける等の措置を講じようとするものである。

委員会においては、PCB廃棄物の処理が遅れた理由、PCB廃棄物の保管及びPCB使用製品の使用の実態、PCB廃棄物の処分の行政代執行に要した費用の負担の在り方、地元と約束した期限までの確実な処理完了に向けた取組等について質疑が行われ、全会一致をもって可決された。

地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第51号）は、地球温暖化対策の強化を図るため、地球温暖化対策計画に定める事項に温室効果ガスの排出の抑制等のための普及啓発の推進及び国際協力に関する事項を追加するとともに、地域における地球温暖化対策の推進に係る規定の整備、気候変動に関する国際連合枠組条約の京都議定書に基づく約束の履行に係る規定の整理等の措置を講じようとするものである。

委員会においては、参考人から意見を聴取するとともに、パリ協定採択を受け

での取組、民生部門の約4割の排出削減に向けた普及啓発の実効性、地方自治体の地球温暖化対策への国の支援、二国間クレジット制度の活用の在り方等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

〔国政調査等〕

第189回国会閉会後の平成27年12月18日、気候変動枠組条約第21回締約国会議及び京都議定書第11回締約国会合について丸川環境大臣から報告を聴いた後、日本原子力発電敦賀発電所敷地内破砕帯の評価、照明機器に係るトップランナー制度の見直し、パリ協定を受けての国内の地球温暖化対策の進め方、TPP（環太平洋パートナーシップ）協定の環境章、2020年の温室効果ガス削減目標と地球温暖化対策計画、2020年以降の我が国の約束草案の達成に向けた国内対策の進め方等について質疑を行った。

平成28年3月8日、環境行政等の基本施策について丸川国務大臣から所信を聴くとともに、平成28年度環境省予算及び環境保全経費の概要について平口環境副大臣から、公害等調整委員会の業務等について富越公害等調整委員会委員長から、原子力規制委員会の業務について田中原子力規制委員会委員長からそれぞれ説明を聴いた。

3月10日、環境行政等の基本施策に関する件、公害等調整委員会の業務等に関

する件及び原子力規制委員会の業務に関する件について調査を行い、法改正を踏まえた災害廃棄物対策の取組状況、指定廃棄物の指定解除後の処理責任、米国と中国の温室効果ガス削減目標の実効性、中間貯蔵施設の用地交渉が進まない理由、食品廃棄物不正転売問題での食品関連事業者の責任、福島県の甲状腺検査結果の評価、グリーン購入法に基づく災害備蓄用缶詰の賞味期限の妥当性等について質疑を行った。

3月23日、予算委員会から委嘱された平成28年度一般会計予算、同特別会計予算及び同政府関係機関予算（総務省所管（公害等調整委員会）及び環境省所管）について審査を行い、中間貯蔵施設へのパイロット輸送の状況及び平成28年度の方針、除染等の長期的な目標についての考え方、関西電力高浜原発運転差止めに係る大津地裁仮処分決定についての見解、公害紛争事件の標準審理期間及び近年の公害紛争の傾向、石綿規制の遅れによる建設作業従事者の健康被害問題、エコチル調査における福島県の放射線被ばくの取扱い、エネルギー対策特別会計の地球温暖化対策関係予算の考え方等について質疑を行った。

5月10日、日本原子力発電敦賀発電所敷地内破砕帯の評価、小型家電リサイクルにおける回収量向上への取組、水俣病問題における国の責任、中間貯蔵除去土壌等の減容・再生利用技術開発戦略、鳥獣被害対策等について質疑を行った。

（2）委員会経過

○平成27年12月18日（金）（第189回国会閉会後第1回）

○理事の補欠選任を行った。

○政府参考人の出席を求めることを決定した。
○気候変動枠組条約第21回締約国会議及び京都議定書第11回締約国会合に関する件について

丸川環境大臣から報告を聴いた後、同件、日本原子力発電敦賀発電所敷地内破砕帯の評価に関する件、照明機器に係るトップランナー制度の見直しに関する件、パリ協定を受けての国内の地球温暖化対策の進め方に関する件、TPP（環太平洋パートナーシップ）協定の環境章に関する件、2020年の温室効果ガス削減目標と地球温暖化対策計画に関する件、2020年以降の我が国の約束草案の達成に向けた国内対策の進め方に関する件等について丸川環境大臣、竹内厚生労働副大臣、井上環境副大臣、平口環境副大臣、鬼木環境大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

浜野喜史君（民主）、杉久武君（公明）、市田忠義君（共産）、川田龍平君（維参）、渡辺美知太郎君（無ク）、吉川ゆうみ君（自民）

○平成28年3月8日（火）（第1回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 環境及び公害問題に関する調査を行うことを決定した。
- 環境行政等の基本施策に関する件について丸川国務大臣から所信を聴いた。
- 平成28年度環境省予算及び環境保全経費の概要に関する件について平口環境副大臣から説明を聴いた。
- 公害等調整委員会の業務等に関する件について富越公害等調整委員会委員長から説明を聴いた。
- 原子力規制委員会の業務に関する件について田中原子力規制委員会委員長から説明を聴いた。

○平成28年3月10日（木）（第2回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 環境行政等の基本施策に関する件、公害等調整委員会の業務等に関する件及び原子力規制委員会の業務に関する件について丸川国務大臣、平口環境副大臣、井上環境副大臣、白石環境大臣政務官、田中原子力規制委員会委員長及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

滝沢求君（自民）、水野賢一君（民主）、直嶋正行君（民主）、杉久武君（公明）、市田忠義君（共産）、山口和之君（元気）、渡辺美知太郎君（無ク）

○平成28年3月23日（水）（第3回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成二十八年度一般会計予算（衆議院送付）
平成二十八年度特別会計予算（衆議院送付）
平成二十八年度政府関係機関予算（衆議院送付）

（総務省所管（公害等調整委員会）及び環境省所管）について丸川環境大臣、井上副大臣、平口環境副大臣、鬼木環境大臣政務官、白石環境大臣政務官、星野経済産業大臣政務官、田中原子力規制委員会委員長、富越公害等調整委員会委員長及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

森まさこ君（自民）、水野賢一君（民主）、浜野喜史君（民主）、杉久武君（公明）、市田忠義君（共産）、山口和之君（元気）、渡辺美知太郎君（無ク）

本委員会における委嘱審査は終了した。

○平成28年3月31日（木）（第4回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 独立行政法人環境再生保全機構法の一部を改正する法律案（閣法第29号）（衆議院送付）について丸川環境大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成28年4月5日（火）（第5回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 独立行政法人環境再生保全機構法の一部を改正する法律案（閣法第29号）（衆議院送付）について丸川環境大臣、平口環境副大臣、鬼木環境大臣政務官、田中原子力規制委員会委員長及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

高野光二郎君（自民）、浜野喜史君（民進）、杉久武君（公明）、市田忠義君（共産）、山口和之君（元気）、渡辺美知太郎君（無ク）

(閣法第29号)

賛成会派 自民、民進、公明、元氣、無ク
反対会派 共産

○平成28年4月14日(木) (第6回)

○ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律案(閣法第40号)(衆議院送付)について丸川環境大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成28年4月21日(木) (第7回)

○政府参考人の出席を求めることを決定した。
○ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律案(閣法第40号)(衆議院送付)について丸川環境大臣、井上環境副大臣、田中原子力規制委員会委員長及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

[質疑者]

小坂憲次君(自民)、水野賢一君(民進)、浜野喜史君(民進)、杉久武君(公明)、市田忠義君(共産)、山口和之君(元氣)、渡辺美知太郎君(無ク)

(閣法第40号)

賛成会派 自民、民進、公明、共産、元氣、無ク

反対会派 なし

○平成28年5月10日(火) (第8回)

○理事の補欠選任を行った。
○政府参考人の出席を求めることを決定した。
○日本原子力発電教員発電所敷地内破砕帯の評価に関する件、小型家電リサイクルにおける回収量向上への取組に関する件、水俣病問題における国の責任に関する件、中間貯蔵除去土壌等の減容・再生利用技術開発戦略に関する件、鳥獣被害対策に関する件等について丸川環境大臣、白石環境大臣政務官、田中原子力規制委員会委員長及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

浜野喜史君(民進)、杉久武君(公明)、市田忠義君(共産)、山口和之君(元氣)、渡辺美知太郎君(無ク)

○地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を

改正する法律案(閣法第51号)(衆議院送付)

について丸川環境大臣から趣旨説明を聴いた。

また、同法律案について参考人の出席を求めることを決定した。

○平成28年5月12日(木) (第9回)

○政府参考人の出席を求めることを決定した。
○地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第51号)(衆議院送付)について丸川環境大臣、林経済産業大臣、平口環境副大臣、鬼木環境大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

森まさこ君(自民)、水野賢一君(民進)、浜野喜史君(民進)、杉久武君(公明)、市田忠義君(共産)、山口和之君(元氣)、渡辺美知太郎君(無ク)

○平成28年5月17日(火) (第10回)

○地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第51号)(衆議院送付)について次の参考人から意見を聴いた後、各参考人に対し質疑を行った。

[参考人]

国立研究開発法人国立環境研究所理事 原澤英夫君

WWF ジャパン気候変動・エネルギーグループリーダー 山岸尚之君

島根大学法文学部教授・

特定非営利活動法人地球環境市民会議(CASA)理事 上園昌武君

[質疑者]

高野光二郎君(自民)、直嶋正行君(民進)、杉久武君(公明)、市田忠義君(共産)、山口和之君(元氣)、渡辺美知太郎君(無ク)

○平成28年5月19日(木) (第11回)

○政府参考人の出席を求めることを決定した。
○地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第51号)(衆議院送付)について丸川環境大臣、平口環境副大臣、鬼木環境大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

[質疑者]

佐藤信秋君（自民）、直嶋正行君（民進）、
杉久武君（公明）、市田忠義君（共産）、山
口和之君（元気）、渡辺美知太郎君（無ク）

（閣法第51号）

賛成会派 自民、公明、元気、無ク

反対会派 民進、共産

なお、附帯決議を行った。

○平成28年6月1日(水) (第12回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 請願第164号外79件を審査した。
- 環境及び公害問題に関する調査の継続調査要
求書を提出することを決定した。